

環境省「令和4年度脱炭素社会を支えるプラスチック等資源循環システム構築実証事業」

における「補助事業者からの事業成果報告会」 開催のご案内

一般社団法人日本有機資源協会では、環境省「令和4年度脱炭素社会を支えるプラスチック等資源循環システム構築実証事業」の内、交付を受けた補助金を財源として、化石由来資源を代替する省CO₂型バイオプラスチック等（再生可能資源）への転換・社会実装化又はプラスチック等のリサイクルプロセス構築・省CO₂化を行う実証事業に要する経費に対して、当該経費の一部を補助する事業を実施して参りました。

令和4年度は、間接補助事業者（補助金交付者）として新たに19事業者が採択され、令和3年度からの継続12事業者と合わせて31事業者が実証事業に取り組みました。

これらの取組の概要と成果を広く周知・広報することを目的として令和5年3月に開催を予定していた報告会については、新型コロナウイルス感染症の影響等も踏まえて延期をさせていただいておりましたが、今般、令和4年度に事業を完了した13事業者からの報告を下記にて開催することといたしましたのでお知らせいたします。

多くの皆様にご参加いただきますよう、よろしくごお願い申し上げます。

記

1. 催事名

「令和4年度脱炭素社会を支えるプラスチック等資源循環システム構築実証事業」
における「補助事業者からの事業成果報告会」

2. 開催日時： 2023年12月12日(火) リサイクル事業 10:00~12:20
代替素材事業 13:30~16:10

3. 開催方法： 会場（東京証券会館9階 第3~第5会議室）及びオンライン（Zoom）併用
住所：東京都中央区日本橋茅場町1-5-8

4. 参加費： 無料

5. 内容： 「補助事業者からの事業成果報告」
各事業の概要は、下記ページの下部をご参照願います。
<事業成果広報資料>
<https://www.jora.jp/activity/22datsutanso/>

6. 参加方法： 参加フォームよりお申込みください。
→<https://forms.gle/NY2FSeMkZZqWUBB17>
なお、会場は定員（80名）に達した場合は、
オンラインの参加となります。



上記QRコードでもお申込みいただけます。

7. 申込締切： 2023年12月6日(水) 17:00

(別紙)

「令和4年度脱炭素社会を支えるプラスチック等資源循環システム構築実証事業」
における「補助事業者からの事業成果報告会」 次第 (案)

- I. 開催日時：2023年12月12日(火) リサイクル事業 10:00～12:20
代替素材事業 13:30～16:10

II. 開催方法：会場・オンライン併用

III. 主催：一般社団法人日本有機資源協会

IV. 内容：

1. 主催者挨拶：一般社団法人日本有機資源協会 会長 牛久保 明邦

2. 事業者報告

(事業者名称等は採択時の内容です。報告順・時刻等は変更する場合があります。)

(1) リサイクル実証事業		
10:10	栗田工業株式会社	使用済紙おむつ由来プラスチックのリサイクルプロセス実証事業
10:30	株式会社ジーエムエス	使用済み廃カーペットタイルリサイクルによる養生シート開発及びそのリユースプロセス構築によるCO ₂ 削減実証事業
10:50	株式会社湘南貿易	難処理プラスチック複合材(工場端材等)のケミカルリサイクルシステム構築実証事業
11:10	= 休憩 =	
11:20	住友化学株式会社	PMMA(アクリル樹脂)のケミカルリサイクル実証事業
11:40	URSハリマ株式会社	リサイクル困難なPETトレイ等のリサイクル実証事業
12:00	株式会社リコー	複写機用サプライであるトナーカートリッジの再生実証事業

午前の部 終了(12:20)

(2) 代替素材実証事業		
13:40	環テックス株式会社	リグニン系未利用植物資源から、石油化学物質を代替する新規機能性バイオプラスチック基幹物質の大量生産創出実証事業
14:00	丸紅株式会社	循環型食器 edish のバリエーション検討・成形技術実証及び堆肥化技術実証事業
14:20	三協化学工業株式会社	バイオマス原料を用いる多層バリアフィルムの開発実証事業
14:40	= 休憩 =	
14:50	株式会社事業革新パートナーズ	植物由来バイオマスプラスチック繊維による化石由来プラスチック繊維代替実証事業
15:10	株式会社グリーンサポート	バイオマス素材を材料とする農林水産業資材の用途に応じた生分解性評価及び製品化実証事業
15:30	株式会社丸萬	バイオマス資源を用いる脱プラスチック包材開発実証事業
15:50	三菱ケミカル株式会社	バイオマスを活用した接着剤の開発とグリーン合板への応用に向けた技術実証事業

午後の部 終了(16:10)

以上